

B-3 次の記述は、フェージングの軽減方法について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- (1) フェージングを軽減する方法には、受信電界強度の変動分を補償するために電話(A3E)受信機に ア ^{AGC}回路を設けたり、
 電信(A1A)受信機の検波回路の次にリミタ回路を設けて、検波された電信波形の イ を揃えるなどの方法がある。
- (2) ダイバーシティによる軽減方法も有効である。ウ ^{空間}ダイバーシティは、一般に、受信アンテナを数波長以上離れた場所に設置して、その受信信号の出力を合成又は切り替える方法である。
 また、一般に、エ ^{振幅}ダイバーシティは、同一送信点から二つ以上の周波数で同時送信し、受信信号の出力を合成又は切り替える方法である。
 同一周波数を、例えば垂直偏波と水平偏波の二つのアンテナにより受信し、それぞれの出力を合成又は切り替えて使用する オ ^{周波数}ダイバーシティという方法も用いられている。

- | | | | | |
|------|--------|-----------------|------------------|------------------|
| 1 干渉 | 2 偏波 | 3 位相 | 4 周波数 | 5 AGC |
| 6 同期 | 7 スキップ | 8 振幅 | 9 空間 | 10 AFC |

5 8 9 4 2

